

## SAH × 前南 認知能力 × 非認知能力 = ◇◇

前橋南高校は「認知能力」に加え、「非認知能力」の育成を目指します。なぜ「非認知能力」が必要なのか。「非認知能力」育成を意識し、「非認知能力」が伸びると、高校生活や進路、社会生活、将来においてどのようなメリットがあるのか。MAENAN SAH Journal では、こういった情報とともに、生徒の主体的な取組を取り上げていきます。(編集 教頭)

### 認知能力と非認知能力

『IQ』や『学力』といった『テストなどで評価している能力』を「認知能力」

と言います。一方、『物事に対する考え方』、『取り組む姿勢』、『行動』など、『日常生活・社会活動において重要な影響を及ぼす能力』を「非認知能力」と言います。



### なぜ「非認知能力の育成」が必要なのか？

今の世の中……

急激な社会の変化 ・ 低迷する経済 ・ 急激な人口減少  
従来のビジネスモデルの変化 ・ 終身雇用制の崩壊  
多様な価値観 ・ 答えのない多くの社会課題 …



求められる人材

問題に柔軟に対応でき、主体的に問題解決に取り組む姿勢  
主体的に自分の頭で考え、行動できる

(SAH Journal Vol.1 より)

このように、時代の変化によって、求められる人材、この時代を乗り切るために必要な能力というものが変わってきています。こういったことを“意識して”、高校生活を過ごしていこう。

【校長より】未来を予測することは困難ですが、備えることはできます。その備えを前南での学びの中で、身につけて欲しい。想定外の事態に直面したとき、知識や技能、判断力や行動力が、皆さんが人生の舵取りをする力となります。それを獲得すべく、地道な努力と果敢な挑戦を期待します。(中澤政幸)